

顧客の立場からベストプラクティスを追求する保険仲立人

住商リスクソリューションズ株式会社

13

「リスクを知り、安心を創る」、保険リスクソリューションプロバイダー

【当社の歩み】

住商リスクソリューションズ株式会社は、保険仲立人制度が日本に誕生した1996年9月に住友商事100%子会社の保険ブローカーとして創業しました。保険ブローカーとは、顧客に対して保険リスクマネジメント(以下保険RM)の各機能を提供する専門集団です。当社は、創業以来多様化する事業リスクと向き合い、長年の経験と最新の知見を駆使して、最適な保険RMのソリューションを提供しています。当社の創業以来の使命は、社内外の皆さまの事業が健全に発展することを支援し、併せて自社の成長を実現することです。

【当社の特徴と強み】

当社では、有効な保険RM支援を行うために特

に次の機能を強化しています。

1. 保険RM各機能の有効なコンサルティング
当社は、主に住居・商業・グループがグローバルバリエーションを展開している、火力発電事業、地熱発電事業、鉄道事業、資源事業、森林事業、船舶事業等の幅広い事業領域に対しての幅広い事業領域に対する事業の検討段階から操業開始以降に至るまで、切れ目のない支援実績を通じて、コンサルティング機能の幅と質を拡充し続けています。

2. 海外大型事業に対する最適なリスクファイナンス設計・調達
海外大型事業のリスクファイナンス設計では、各ステータスに即し、特殊なノウハウが必要です。例えば、事業パートナーとの共同事業や銀行団からの融資を受ける際には、厳格なリスクマネジメントに基盤に沿った保険が必要となります。また、保険会社の支払い能力が低い国での事業では、グローバル保険市場からの再保険キヤパシティ確保等が必須です。

3. 損害保険会社の引受制限加速化
リスクの多様化、事故金額の拡大に伴い、保険市場の環境はここ数年、売り手市場に転じています。この結果、保険料の大幅値上げ、保険契約条件の縮小、保険引受の厳格化(引受不可)という極端な市場環境が続いており、保険市場だけに頼るリスクファイナンス手段では十分な備えが得られない状況です。

4. 金融庁主導の制度改革
2023年以降に発生した、損害保険市場における不祥事を受け、金融庁主導で、保険市場の信頼確保と市場の健全な回復に向け、「大規模案件保険代理店に対する厳格な規制」「保険仲立人の活用促進」をワーキンググループにて議論の上、制度改革を推進していくこととなりました。

これに伴い、保険ブローカーの活躍の場は増えていくと考えます。

このように、取り巻く諸環境の変化から、保険ブローカーに求められる役割、提供すべき機能は確実に高まっています。当社は、環境の変化に

対応し、環境の変化に

対応し、環境の変化に

【取り巻く外部環境の変化】
「取り巻く外部環境の変化」は、保険ブローカーに求められる新たな役割です。現在、各事業と保険市場を取り巻く諸環境は激変しており、これに伴い、保険ブローカーに求められる役割はますます高まっています。

1. エネルギー・ランジに伴う事業領域の進化
当社が支援する事業は、グローバルベースで多様化ならびに気候変動対応を要するエネルギー・ランジ・シフトへの対応を要しています。一例として、大型風力発電事業、蓄電池事業、脱炭素に関する新事業、社会インフラ事業等の新たな事業案件に対し、保険RM各機能の活用促進をワーキンググループにて議論の上、制度改革を推進していくこととなりました。

2. 事業を取り巻くリスクの多様化・拡大化
自然災害、工場の火災・爆発、操業停止による逸失利益、賠償責任、サイバー攻撃などリスクは、多様化、かつ、甚大化しており、新たなリスクが顕現しています。加えて、グローバルベース

での地政学リスクも年々高まっており、提供されるソリューションも様々な対応が必要となつていきます。

3. 損害保険会社の引受制限加速化
リスクの多様化、事故金額の拡大に伴い、保険市場の環境はここ数年、売り手市場に転じています。この結果、保険料の大幅値上げ、保険契約条件の縮小、保険引受の厳格化(引受不可)という極端な市場環境が続いており、保険市場だけに頼るリスクファイナンス手段では十分な備えが得られない状況です。

4. 金融庁主導の制度改革
2023年以降に発生した、損害保険市場における不祥事を受け、金融庁主導で、保険市場の信頼確保と市場の健全な回復に向け、「大規模案件保険代理店に対する厳格な規制」「保険仲立人の活用促進」をワーキンググループにて議論の上、制度改革を推進していくこととなりました。

これに伴い、保険ブローカーの活躍の場は増えていくと考えます。

このように、取り巻く諸環境の変化から、保険ブローカーに求められる役割、提供すべき機能は確実に高まっています。当社は、環境の変化に

対応し、環境の変化に

対応し、環境の変化に

対応し、環境の変化に

【当社の歩み】
住商リスクソリューションズ株式会社は、保険仲立人制度が日本に誕生した1996年9月に住友商事100%子会社の保険ブローカーとして創業しました。保険ブローカーとは、顧客に対して保険リスクマネジメント(以下保険RM)の各機能を提供する専門集団です。当社は、創業以来多様化する事業リスクと向き合い、長年の経験と最新の知見を駆使して、最適な保険RMのソリューションを提供しています。当社の創業以来の使命は、社内外の皆さまの事業が健全に発展することを支援し、併せて自社の成長を実現することです。

【当社の特徴と強み】
当社では、有効な保険RM支援を行うために特

に次の機能を強化しています。

1. 保険RM各機能の有効なコンサルティング
当社は、主に住居・商業・グループがグローバルバリエーションを展開している、火力発電事業、地熱発電事業、鉄道事業、資源事業、森林事業、船舶事業等の幅広い事業領域に対しての幅広い事業領域に対する事業の検討段階から操業開始以降に至るまで、切れ目のない支援実績を通じて、コンサルティング機能の幅と質を拡充し続けています。

2. 海外大型事業に対する最適なリスクファイナンス設計・調達
海外大型事業のリスクファイナンス設計では、各ステータスに即し、特殊なノウハウが必要です。例えば、事業パートナーとの共同事業や銀行団からの融資を受ける際には、厳格なリスクマネジメントに基盤に沿った保険が必要となります。また、保険会社の支払い能力が低い国での事業では、グローバル保険市場からの再保険キヤパシティ確保等が必須です。

3. 損害保険会社の引受制限加速化
リスクの多様化、事故金額の拡大に伴い、保険市場の環境はここ数年、売り手市場に転じています。この結果、保険料の大幅値上げ、保険契約条件の縮小、保険引受の厳格化(引受不可)という極端な市場環境が続いており、保険市場だけに頼るリスクファイナンス手段では十分な備えが得られない状況です。

4. 金融庁主導の制度改革
2023年以降に発生した、損害保険市場における不祥事を受け、金融庁主導で、保険市場の信頼確保と市場の健全な回復に向け、「大規模案件保険代理店に対する厳格な規制」「保険仲立人の活用促進」をワーキンググループにて議論の上、制度改革を推進していくこととなりました。

これに伴い、保険ブローカーの活躍の場は増えていくと考えます。

このように、取り巻く諸環境の変化から、保険ブローカーに求められる役割、提供すべき機能は確実に高まっています。当社は、環境の変化に

対応し、環境の変化に

対応し、環境の変化に



スタッフの皆さん

【当社の歩み】
住商リスクソリューションズ株式会社は、保険仲立人制度が日本に誕生した1996年9月に住友商事100%子会社の保険ブローカーとして創業しました。保険ブローカーとは、顧客に対して保険リスクマネジメント(以下保険RM)の各機能を提供する専門集団です。当社は、創業以来多様化する事業リスクと向き合い、長年の経験と最新の知見を駆使して、最適な保険RMのソリューションを提供しています。当社の創業以来の使命は、社内外の皆さまの事業が健全に発展することを支援し、併せて自社の成長を実現することです。

【当社の特徴と強み】
当社では、有効な保険RM支援を行うために特

に次の機能を強化しています。

1. 保険RM各機能の有効なコンサルティング
当社は、主に住居・商業・グループがグローバルバリエーションを展開している、火力発電事業、地熱発電事業、鉄道事業、資源事業、森林事業、船舶事業等の幅広い事業領域に対しての幅広い事業領域に対する事業の検討段階から操業開始以降に至るまで、切れ目のない支援実績を通じて、コンサルティング機能の幅と質を拡充し続けています。

2. 海外大型事業に対する最適なリスクファイナンス設計・調達
海外大型事業のリスクファイナンス設計では、各ステータスに即し、特殊なノウハウが必要です。例えば、事業パートナーとの共同事業や銀行団からの融資を受ける際には、厳格なリスクマネジメントに基盤に沿った保険が必要となります。また、保険会社の支払い能力が低い国での事業では、グローバル保険市場からの再保険キヤパシティ確保等が必須です。

3. 損害保険会社の引受制限加速化
リスクの多様化、事故金額の拡大に伴い、保険市場の環境はここ数年、売り手市場に転じています。この結果、保険料の大幅値上げ、保険契約条件の縮小、保険引受の厳格化(引受不可)という極端な市場環境が続いており、保険市場だけに頼るリスクファイナンス手段では十分な備えが得られない状況です。

4. 金融庁主導の制度改革
2023年以降に発生した、損害保険市場における不祥事を受け、金融庁主導で、保険市場の信頼確保と市場の健全な回復に向け、「大規模案件保険代理店に対する厳格な規制」「保険仲立人の活用促進」をワーキンググループにて議論の上、制度改革を推進していくこととなりました。

これに伴い、保険ブローカーの活躍の場は増えていくと考えます。

このように、取り巻く諸環境の変化から、保険ブローカーに求められる役割、提供すべき機能は確実に高まっています。当社は、環境の変化に

対応し、環境の変化に